

# WalkMe for Salesforce Lightningのインストール

LightningユーザーにWalkMeを利用してもらいましょう！

Salesforce Lightningユーザーは、[ブラウザー拡張機能](#)を使用してWalkMeを使用できます。一括インストールで拡張機能をプッシュすることをお勧めします。または、ユーザーに自分で拡張機能をダウンロードしてもらうこともできます（手動インストール）。完了すると、公開したWalkMeコンテンツにすぐにアクセスできるようになり、WalkMeはデータ収集を開始します。

注意：

WalkMeがSalesforce Lightningで正しく動作するために、Lightningコネクタが不要になりました。

## 一括インストールによるWalkMe拡張機能のデプロイ

推奨されるデプロイ方法は、すべてのSalesforceユーザーに対するブラウザー拡張機能の一括インストールです。一括インストールとは、ユーザーは自分で何もする必要がないことを意味し、それにより時間を節約し、トラブルシューティングを減らし、WalkMeをすぐに使い始めることができます。[一括インストールのプロジェクト範囲についての詳細はこちらです。](#)

### 一括インストールについての詳細情報

アカウントマネージャーは、WalkMe拡張機能のインストール、有効化、設定などの手順を説明するデプロイメントガイドへのリンクを提供します。このプロセスは、WalkMeをデプロイしたいOSやブラウザーごとに繰り返し行う必要があります。一括インストールは、ITチームまたはシステム管理者が行います。

## 手動インストールによるWalkMe拡張機能のデプロイ

一括インストールをプッシュできませんか？ユーザーに拡張機能を個別にダウンロードするためのリンクを提供します。このリンクをユーザーに提供するための2つの推奨オプションがあります。

### A. ユーザーにメールを送信

アカウントマネージャーが、WalkMe拡張機能をダウンロードするためのリンクを提供します。ユーザーにリンクが記載されたメールを送信するだけです。[こちらがメールのテンプレートです](#)。メールテンプレートには、ユーザーが拡張機能を数分でダウンロードできる簡単な段階ごとの手順が含まれています。このメールは、組織内の誰でも送信できます。

## B. Salesforceで [ Activate Now(今すぐ有効化) ] バナーを作成

相手がメールを無視する可能性がある場合、Salesforce上にアクション喚起バナーを追加して、ユーザーがワンクリックでWalkMeをダウンロードできるようにします。このボタンの追加は、Salesforceの管理者が行う必要があります。

テスト環境と本番環境のパッケージをダウンロードします。方法は[こちら](#)です。

次に、Salesforceにバナーを表示するように設定します。

1. Salesforceナビゲーションメニューのキューブをクリックします
2. [WalkMe Extension Configuration(WalkMe拡張機能の設定)] をクリックします
3. お客様名、拡張機能GUID、拡張機能プロファイル (アカウントマネージャーが提供) を入力します
4. [Submit(送信)] をクリックします

サイドバーを表示するページを選択します。

1. バナーを表示させたいページに移動します
2. [Settings(設定)] ギアにカーソルを合わせます。メニューが表示されます
3. [Edit Page(ページを編集)] をクリックします
4. 左側のナビゲーションで [Custom - Managed] フォルダを展開します。注: [Custom -

Managed フォルダーが表示されない場合は、画面の指示に従ってドメインをデプロイします

5. [Walk-Me Install Call To Action] をクリックして、ページ上の任意の場所にドラッグします
6. [Save (保存)] をクリックします
7. [Activate (有効化)] をクリックします

これでバナーがユーザーに表示され、ユーザーは [Activate Now (今すぐ有効化)] をクリックして拡張機能をダウンロードすることができます。デフォルトの画像ではなく、カスタム画像を表示させたい場合は、アカウントマネージャーに相談してください。

## 信頼できるサイトの追加 信頼できるサイトの追加

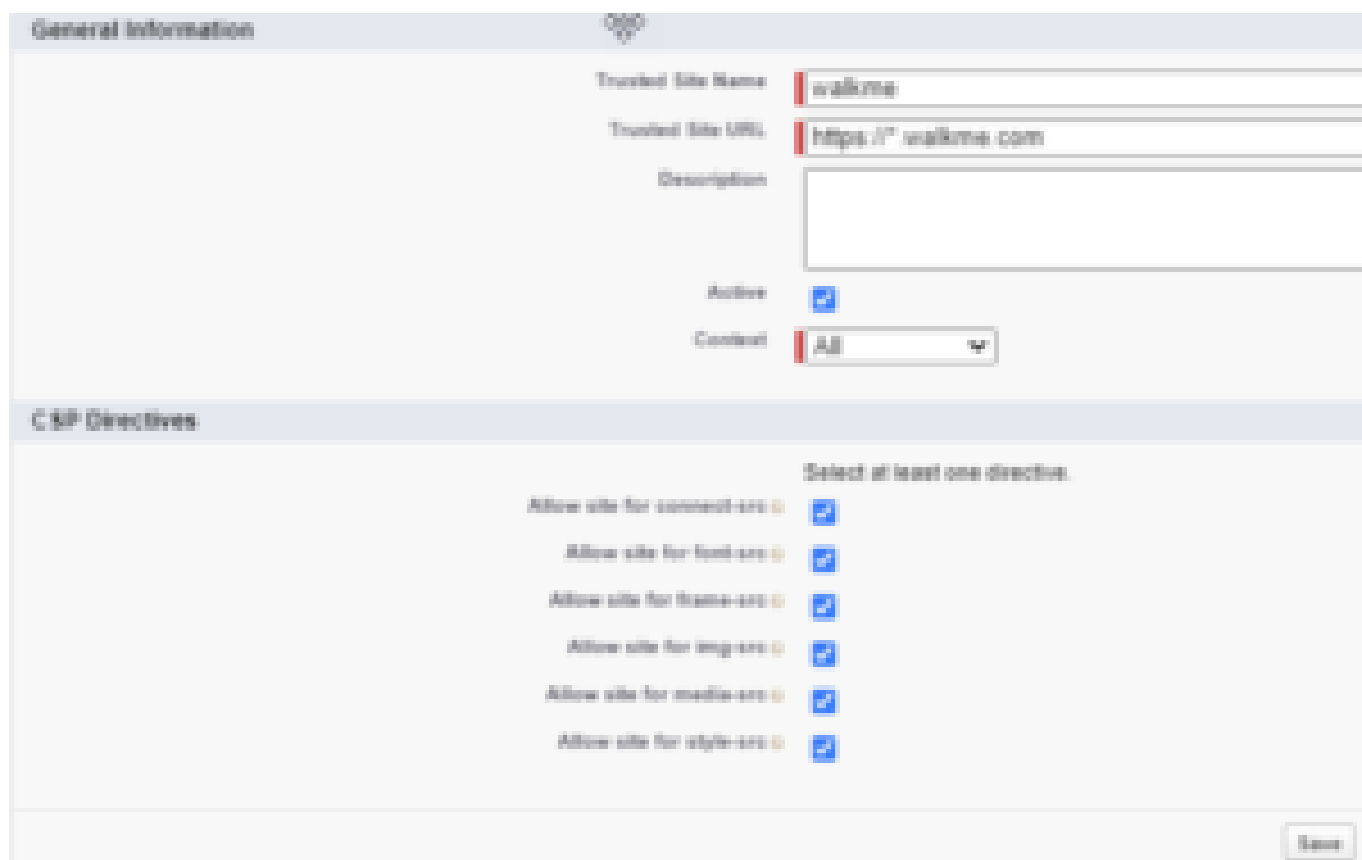
Salesforce Lightningで信頼できるサイトとしてWalkMeを追加する手順

1. Salesforceでの操作 – 信頼できるサイトにWalkMeドメインを追加
  1. [Setup (設定)] から、[Quick Find (クイック検索)] ボックスに「CSP」と入力して、[CSP Trusted Sites (CSPの信頼できるサイト)] を選択します。
  2. [New Trusted Site (新しい信頼できるサイト)] を選択します。
  3. 信頼できるサイトに名前を付けます。
  4. 信頼できるサイトのURLを入力します
    1. [https://\\*.walkme.com](https://*.walkme.com)を追加することをお勧めします。
  5. この信頼できるサイトのコンテキストを選択して、承認の範囲を制御します
    1. **すべて (デフォルト)** : CSPヘッダーは、組織のLightningとLightningコミュニティの両方のエクスペリエンスに承認されます\*\*。
    2. **LEX** : CSPヘッダーは、組織のLightning Experienceにのみ承認されます。
    3. **コミュニティ** : CSPヘッダーは、組織のLightningコミュニティにのみ承認されます。
  6. このサイトからLightningコンポーネントが読み込めるリソースは以下のとおりです。すべてのリソースを選択することをお勧めします。

設定	説明
次の許可リスト : connect-src	Lightningコンポーネントが、このサイトのスクリプトインターフェイスを使用してURLを読み込むことを許可します。
次の許可リスト : font-src	Lightningコンポーネントが、このサイトからフォントを読み込むことを許可します。
次の許可リスト : frame-src	Lightningコンポーネントが、このサイトの<iframe>エレメントに含まれるリソースを読み込むことを許可します。
次の許可リスト : img-src	Lightningコンポーネントが、このサイトの画像を読み込むことを許可します。

設定	説明
次の許可リスト： media-src	Lightningコンポーネントが、このサイトからオーディオと動画を読み込むことを許可します。
次の許可リスト： style-src	Lightningコンポーネントが、このサイトのスタイルシートを読み込むことを許可します。

7. **[Save (保存)]** を選択します。



The screenshot shows the WalkMe configuration interface. The 'General Information' section includes fields for 'Trusted Site Name' (walkme), 'Trusted Site URL' (https://www.walkme.com), 'Description', 'Active' (checked), and 'Content' (All). The 'CSP Directives' section shows a list of directives with checkboxes, all of which are checked. A 'Save' button is located at the bottom right.

## セグメンテーションの有効化（任意）

sfVarsに基づいて、さまざまなユーザー / ユーザーグループでWalkMe項目をセグメント化する予定の場合は、Salesforceパッケージをダウンロードします。

### セグメンテーションを有効にする手順

パッケージの設定は、Salesforce管理者が行います。Salesforce管理者は、WalkMe Editorにアクセスする必要があります。

以下の手順に従ってください。

1. Test環境およびProduction環境用のSalesforceインストールパッケージをダウンロードします。 方法は[こちら](#)です。
2. 管理者アカウントでSalesforceにログインします。
3. WalkMe SFVarsページ「vf\_WalkMeSfVars」にアクセスできるユーザーを選択します。 すべてのユーザーにアクセス権を付与することを推奨します。
4. 「Install」インストール) 」をクリックします。